

当たり前じゃない平和な世界、
まず知ることからはじめよう



申込不要
入場料無料
手話通訳有り

令和5年度 ふじみ野市
平和祈念フェスティバル

9月30日 土

13:00～15:30

大井総合支所2階 ゆめぼると



(徒歩) ふじみ野駅西口より徒歩20分
(バス) 東武バス(大井循環)で大井総合支所前下車

講演会 ～「原爆の図」から、現在の私たちへ～

13:10～



講師 岡村 幸宣 氏 (原爆の図丸木美術館 学芸員)

◎講師紹介

1974年東京都生まれ。丸木位里、丸木俊を中心に社会と芸術表現のかかわりについての研究、展覧会企画などを行っている。

著書に、『非核芸術案内-核はどう描かれてきたか』(2013年)、『<<原爆の図>>全国巡回-占領下、100万人が観た!』(2015年)、『<<原爆の図>>のある美術館-丸木位里、丸木俊の世界を伝える』(2017年)、『未来へ-原爆の図丸木美術館学芸員日誌2011-2016』(2020年)。

コンサート

14:20～

～平和のすそ野を広げる合唱コンサート～

演奏 大井中学校音楽部

ビデオ上映

14:40～

～『夏服の少女たち ヒロシマ・昭和20年8月6日』～

◎作品介绍

終戦直前の広島。物資が極端に乏しい中で、旧広島県立第一高等女学校の生徒たちは、母親のお古をほどいて夏服を縫う。戦争の暗い影に怯えながらも明るく生きた少女たちの日々をアニメーションで、ボロボロに焼けた夏服を形見として守り続ける遺族の深い悲しみをドキュメンタリーで描く。

パネル展示

広島平和記念資料館より、広島県内の高校生と被爆者との共同制作による「原爆の絵」を展示します。

- ①大井総合支所展示スペース
9月11日(月)～22日(金)
- ②市役所本庁舎1階ギャラリー
9月25日(月)～29日(金)



左「五臓の上を歩く親子」作/新宅 吉徳
右「8月6日の空」作/板本 道
所蔵/広島平和記念資料館

テーマ図書展示

平和や広島の原因、丸木美術館関連図書を下記日程で展示しています。

貸出も行っておりますので、ぜひご来館ください。

- ◎場所 : 上福岡図書館
- ◎日程 : 9月1日(金)～30日(土)

ふじみ野市平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。

この願いを実現するために、私たちは唯一の被爆国として、広島・長崎の惨禍を忘れることなく、核兵器の廃絶を世界に訴え続けています。

しかし、今なお世界の各地では武力抗争が絶えず、自然や文化が破壊され、多くの尊い命が失われています。

私たちは、家族を愛し、ふじみ野市を愛し、日本を愛し、美しい地球を愛します。

私たちは、誰もが安全で安心な生活を営むことができる平和な世界の実現に寄与することを誓います。

ここに、ふじみ野市から平和の大切さを発信するため、「平和都市」を宣言します。

平成22年10月1日

ふじみ野市



◀ 詳細はこちら

- ◎問合せ ふじみ野市協働推進課 ☎049-262-9016 社会教育課 ☎049-220-2087
- ◎主催 ふじみ野市・ふじみ野市教育委員会
- ◎企画・運営 ふじみ野市平和推進事業実行委員会